

矢部高校通信

文責：校長

「総合的な探究の時間」報告会



1年生が「食の魅力を通した山都町のプランディング」というテーマで取り組んできた内容を動画にして各班発表しました。有機野菜を知ってほしいというものやラーメン、アイスクリーム、スイーツやキャンプ料理もあり、山都町の特産を中心に表現方法を工夫した作品となりました。評価者として、県立大学丸山教授や山都町教育長、山の都創造課長、フミダスの皆さんにお願いしました。生徒は日頃からSNS等で見ているから見事な作品が多くありました。短時間の作品ですが生徒たちの感性に脱帽です。

学校運営協議会

委員10名のうち、8名は地域住民代表や行政、中学校や有識者などで構成され、毎年の矢部高校の教育目標や取組が計画通り実施されているか、改善点はないか各分掌部からの報告やアンケート調査の結果から、ご意見やアドバイスをいただいています。学区外からの入学生や応援下宿の状況、中高の連携、スタディサプリの活用と効果についての意見もいただき、次年度に向けて改善に役立てます。



中学校での販売実習



スマート林業教育推進サミット & 全国がんばる林業高校生表彰

スマート林業教育推進事業は、林野庁の委託を受けて行われている取組で全国で3校が選ばれています。その学びを深めるためにサミットが開催され、生徒たちも意欲的に参加しスマート林業について学習していました。

全国がんばる林業高校生表彰は、日頃の探究的な学習の成果をオンラインで発表し、2年生の佐伯さんが林野庁長官賞、木材資源利用班の発表は全国林業研究グループ連絡協議会会長賞となりダブル受賞に輝きました。すばらしい！

表彰式、教育振興会奨学金給付式、卒寮式、同窓会入会式



3年生の表彰式に続き、矢部高校の教育振興会奨学金の給付式が行われました。これは、各学年で学業や生活面で頑張っている生徒に給付されるもので11人に給付されました。同窓会の入会式や3年間寮生活を送った3年生の卒寮式が行われました。卒寮式では、3年生の寮でのエピソードや1、2年生への気持ちが伝わり、ほっこりとなりました。

令和五年度 卒業証書授与式



4年ぶりに多くの来賓にお越しいただいての卒業式となりました。少ない人数ながらも逞しく成長した生徒たちは、大きな声で呼名に答え各クラスの代表が卒業証書を手にしました。答辞を読んだ増田さんの言葉には、コロナ禍のつらい思いと前向きに取り組んだ思いが詰まっています。壇上で受け止めた私も、心を打たれ涙がこぼれるのを抑えるのが精一杯でした。生徒、保護者、地域、先生方との良い関係性は、生徒一人ひとりの成長につながることを実感したとてもいい式となりました。次年度の卒業式がさらに楽しみになりました。それぞれが、それぞれの立場で「自ら気づき 考え 行動する」を実践していきましょう！ 3年生の皆さん、卒業おめでとうございました。